

9月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

73,388円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	14,910円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	13,771円
会場費(市民会館)	2,200円
通信費(携帯電話代、折込代)	42,507円
支出計 13/10/1~13/10/31	73,388円

市政を考える 月刊武松

発行日
13/11/1

第138号

16500部発行

たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠(市議会議員)
武松政策研究会

新立体駐車場!?

お城通り地区再開発事業用地のお城側に立体駐車場約370台!

お城通り地区再開発事業用地に計画されている立体駐車場の基本設計が示されました。これに対し周辺商店街等から駐車台数の増加や大型バスの一時停止帯などを要望する設計見直しの陳情が提出されています。そこでまず基本計画の内容を説明します。

■駐車場施設の整備概要

主要構造等	鉄骨造 5層6段(5階建て)
施設延床面積	12,255㎡
自動車収容台数	368台
自動二輪車等収容台数	40台
自転車収容台数	110台
公共・公益施設等面積	1,383㎡

※ 上記数値は、今後の実施設計において、変動が見込まれる。

■公共・公益施設等(1階お城通り側)

- ・小田原駅周辺に点在する市民活動センター、女性プラザ、国際交流クラブなどの市民利用施設を集約するとともに、市民会館本館の会議室機能を配置し、市民や市民団体、企業など、様々な主体による連携の取り組みやより質の高い公益的な活動を創出していく拠点施設(仮称)市民活動交流センターとして整備を行う。
- ・活動の様子が見えることでにぎわいと交流が生まれるよう、お城通りに面した1階部分に配置。
- ・機能としては、様々な主体が集い、交流し、新たな連携や活動を創造していくことができるよう、フリースペース等の「交流機能」、ミーティングルーム等の「会議機能」、カフェスペース等の「集客機能」を想定。



図1 お城通り地区駐車場施設イメージパース

駐車場施設ゾーンの位置は、小田原駅東口臨時駐車場のお城側（旭丘高校側）になります。

主な進入路は、図2右下のお城通り交差点で、そこから敷地内に入り、線路側から駐車場に入ります。

水平：図3A列B列、傾斜勾配3.9%：図3C列

- 図3C列に右ハンドル車を後ろから停めると、運転席側が低くなるため、ドアを開ける時、隣接車へ当たらないように配慮が必要となります。
- (仮称)市民活動交流センター利用者への**駐車料金減免措置**は、駅前の一等地で、公共交通機関も充実しているため、**認めるべきではありません**。

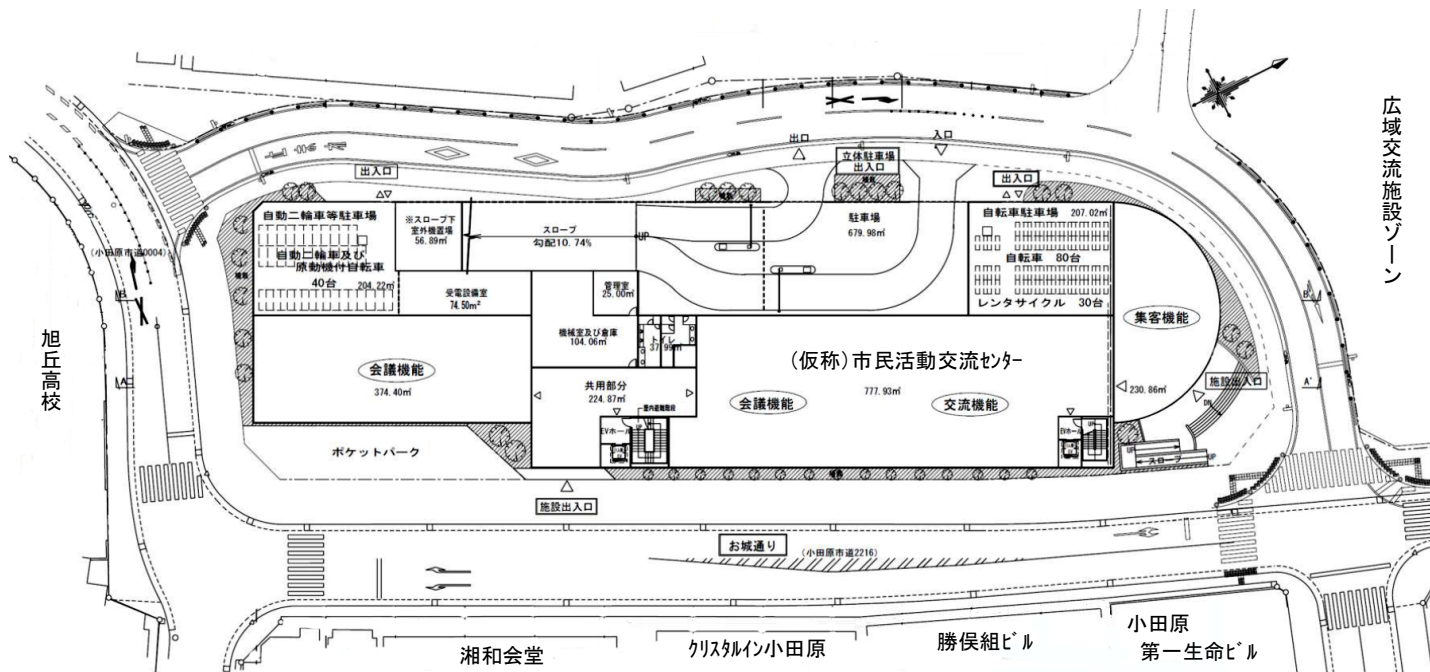


図2 駐車場配置図・1階平面図

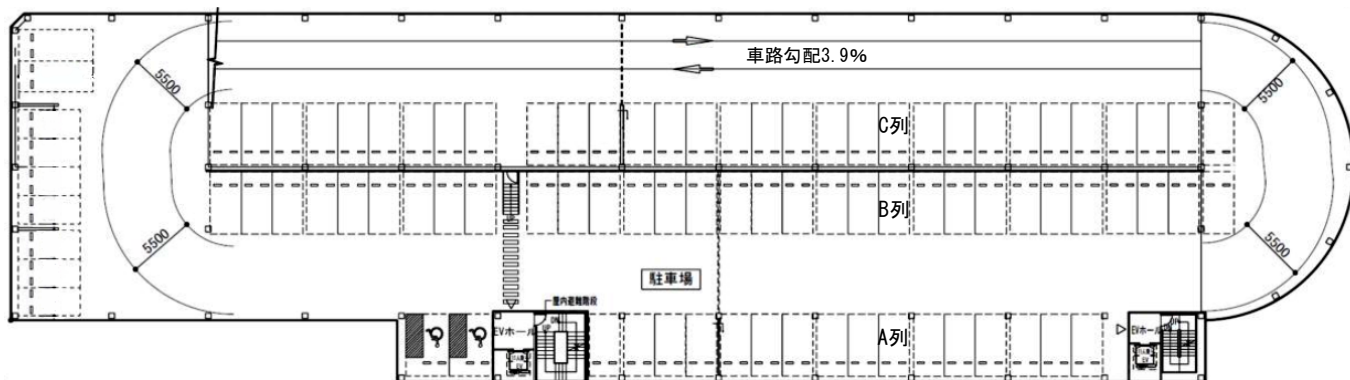


図3 駐車場3-5階平面図

日時：11/23(土)18時～20時 場所：市民会館6階 第1多目的室
 テーマ：「駅周辺の課題について」
 参加費：100円 終了後、実費にて懇親会を行います。



HPIは、**YAHOO!**で「たけまつただし」 月刊武松バックナンバー全て掲載しています。

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ
 さがみ信用金庫 国府津支店 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで
 月刊武松は**本人が配布**しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、**eメールでも送付していますので連絡下さい**。